

第 18 回

平成 30 年 12 月 10 日

No.1496

会 長 穂 田 英一郎

幹 事 河 野 聡

例会日／毎週月曜日 12:30～

例会場／トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

会長スローガン

一人一人が主人公

“感動を味わおう”

Email : oita1985rc@mist.ocn.ne.jp

ホームページ : www.oita1985rc.jp



インスピレーションになろう

2018-19年度国際ロータリーのテーマ

「インスピレーションになろう」

R I 会 長 パリー・ラシン  
RI第2720地区ガバナー 高山 泰四郎  
大分第4グループガバナー補佐 橋 本 均

## ■ 本日のプログラム (12月10日)

12:30	点	鐘	
	会	食	
	ロータリーソング	「それでこそロータリー」	
	ゲスト・ビジターの紹介	会 長 穂 田 英一郎	
	会長の時間	会 長 穂 田 英一郎	
	出席報告	出席担当 清 水 将 文	
	幹事報告	幹 事 河 野 聡	
	委員会報告	「関係委員会」	
	ニコニコタイム	東 茂	
13:00	IMについての協議会		

## ■ 第17回例会の記録 (12月3日)

全員協議会 ～地区大会報告・R財団地区  
補助金プロジェクトについて

・出席報告 (12月3日)

会員総数	24 名
12 月 3 日	
出席免除	2 名
出席会員数	16 名
出席率	69.57 %
ゲスト	1 名
ビジター	7 名
11 月 12 日	
修正出席率	77.27 %

## ロータリーソング 【それでこそロータリー】

どこであつてもやあとと言おうよ 遠い時には手を振り合おうよ  
見つけた時にゃ それでこそ  
おいと呼ぼうよ ローローロータリー

## 卓話の時間

年次総会で、指名委員会より2019-20年度の役員・理事の発表がありました。

2019-20年度 指名委員会

会長 橋本 亜紀子  
幹事 高橋 道成  
副会長 (会長ノミニー) 高野 太  
会計 高山 泰四郎  
直前会長・SAA 穂田英一郎  
理事 (クラブ管理運営総括) 高野 太  
理事 (会員組織) 小野 三八男  
理事 (公共イメージ) 吉良 昌一  
理事 (奉仕プロジェクト) 吉田 盛治  
理事 (国際奉仕) 松浪 剛喜

## 幹事報告

- ・地区大会参加への御礼
- ・大分第4GのIM参加について

## 例会の予定

- 12月17日 (月) クリスマス家族会
- 12月24日 (月) 定款に伴う休会
- 平成31年1月9日 (水) 12:00～14:00  
新春合同例会 (トキハ会館)

## ゲスト・ビジターの紹介

ゲスト : グエン ティ フーン ジャンさん (米山記念奨学生)  
ビジター : 阿部 成善様 (大分RC)  
福山 公博様 (大分RC)  
工藤 隆様 (大分城西RC)  
立花 旦子様 (大分キャピタルRC)  
隅 聡子様 (大分キャピタルRC)  
石原 温子様 (大分キャピタルRC)  
阿部 海様 (大分キャピタルRC)

## ニコボックス

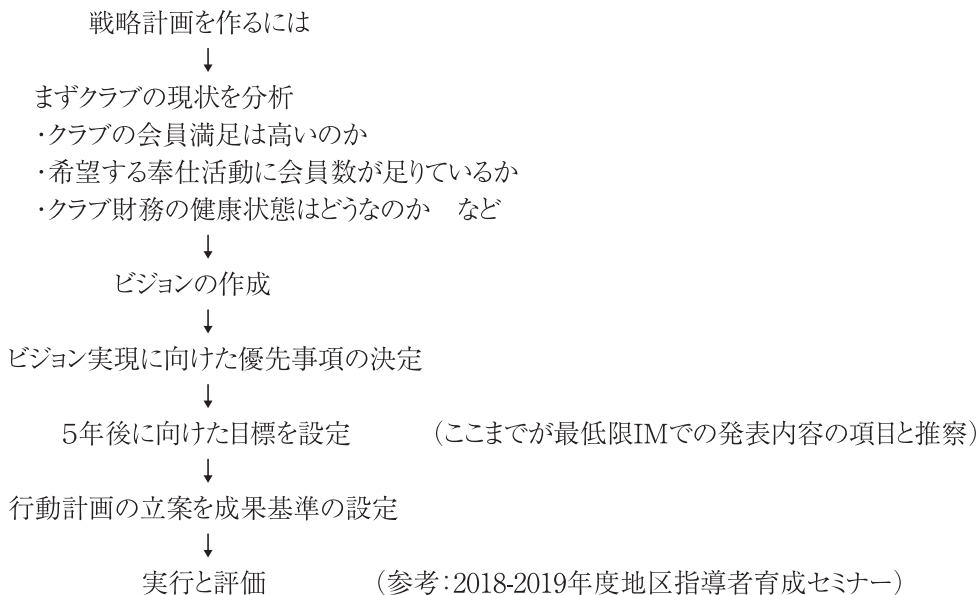
- ★立花旦子様 (大分キャピタルRC)  
本日はお世話になります。我がクラブの女性ニューフェイス  
3名と一緒に伺いました。どうかお見知りおき下さいませ。

## 戦略計画を作ってみよう(つづき)

今週も引き続き戦略計画についてお話させていただきます。

先週は、戦略計画とは何かについてお話させていただきました。そして、皆様にアンケートをとらせていただきました。いかがご記入されましたでしょうか、私はとても難しかったという印象を受けました。これは希望が薄く思い描けなかったからではありません、どのようにも思い描けたからであります。

なぜなら昨年11月以降に限っても新しいクラブの仲間が8名増えました。その結果、多くの若手の会員様、ベテラン会員の皆様のお力が見事に結集され地区大会は大成功を納めたと個人的には思っております。この時期を第二次創業期とらえ地区大会の成功からの5年をどう描くか、是非会員皆様が共感できるビジョンを作りましょう。



ここからは私の私見です。5年後のビジョンとしてまったく深まってはいませんが書かせていただきます。思ったことをそのまま書きましましたのでまとまっておられません。

## 例1 対外的奉仕活動を重点に置く場合

○海外姉妹クラブとの共同事業を40周年事業として実行する

来期の橋本会長年度でクラブ創立35周年を迎えます。そこから5年後ですともうクラブ創立40周年であります。今年度ははじめ、海外姉妹クラブにあて手紙を送り、先方の会長よりも返信があり、先方からは2年、3年など定期的な相互交流についても協議し、親交を深めたいとの内容でした。来年春に非公式にて訪問する予定でありますので、しっかりと親交を深めたいと思います。

(理由)2年前の吉良年度より国内姉妹クラブや友好クラブとは毎年交流例会が始まり良い流れができていますが、せっかく世界共通のロータリークラブへ籍を置いているのに海外姉妹クラブの会員にあったことがない会員様が半数以上いらっしゃり、せっかく海外姉妹クラブがあるのに周年(相互10年ずつ)の際にだけお会いするだけではもったいない。個人的にこれで良いかずっと気掛かりであったが仲間が増え勢いのあるクラブになったことでこちらも活性化できるのではないかと。未知へのチャレンジも大事だが今ある縁を大切にしたい。

## 例2 クラブ内部の管理運営に重点を置く場合

○会員満足度をさらに高めクラブの質をさらに良くしたい

私たちのクラブは月曜日例会ですので振替休日が多いこともあり今年度の例会数は39回しかない。その中で、今年度は特別な年度であり、地区大会ホストクラブとして協議会を開いたり、大切な事ですがセミナーの報告で後半のプログラムを使い、外部から卓話をお招きするのは今年度はごく数回であります。限られた例会数で卓話を充実させるが、一方セミナー報告を出席した会員様止まりさせず共有させるのに、(仮称)クラブ内研修会を設け例会内、例会外でレクチャーを受けるなど、大分市内9クラブの中で会員の平均年齢が一番若い私たちのクラブがより魅力的なクラブになるためにプログラムは最も大切なことも一つだと思います。例会回数を若干減らしその分外部卓話を充実させるなど思い切ったことも一つかもしれません。

(理由)・最近例会出席率が低下している。

- ・家族の会の理解を深めることにも繋がる
- ・新会員の推薦や公共イメージにも貢献

思いつくままお伝えしましたが、これらは単年度では難しいかもしれません。ですのでクラブ戦略委員会があり、ビジョンが必要な理由だと思います。今年度のIMがクラブにとって良い成果をもたらすよう皆様一緒に5年後に思いを馳せましょう。